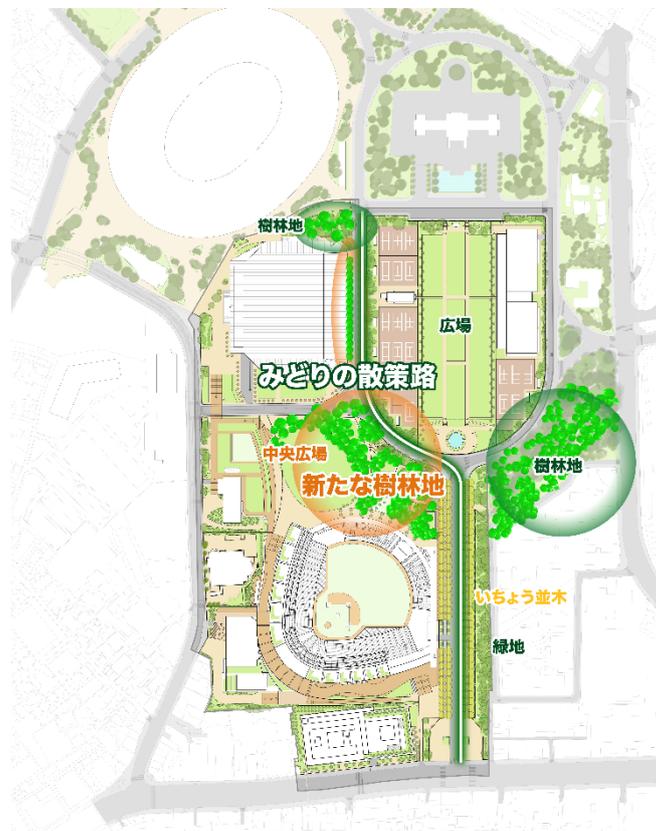


## 神宮外苑の新たなみどり創りに向けて

「神宮外苑地区まちづくり」（以下「本計画」）におきましては、「新たな樹林地」や「みどりの散策路」等から成る「新しいみどりのゾーン」を整備する計画としておりますが、より多くの皆様に親しんでいただけるものとなるよう、「先人たちの想いを引き継ぎ、共に次の100年に向けた新たなみどりを創る」取組を、市民の皆様にもご参加いただきながら進めてまいりたいと考えております。

その一環として、令和5年10月頃より「新しいみどりのゾーン」を中心とした献木・市民参加型の植樹プログラムを実施いたします。実施概要や参加方法等の詳細につきましては、今後随時お知らせしてまいりますので、是非ご参加をご検討くださいますようお願いいたします。

### 【神宮外苑の新たなみどり】



#### 1. 献木・植樹の意義について

明治神宮外苑は、かつて渋沢栄一翁らの呼びかけにより、国民からの献金・献木などによって造営され、今日に至っております。長い時代の変化の中でこれまでも人の手によって更新されながら、緑地や文化スポーツ施設として多くの人々に開放され、親しまれてきました。

次の100年に向けて、市民の皆様にとってみどりがより親しみやすく楽しめるものになるよう、「新しいみどりのゾーン」を中心に献木・植樹を計画しております。市民の皆様には令和5年10月頃に開催予定の樹木の寄贈を募る献木や植樹イベントなどにご参加いただけるよう、準備しております。

明治神宮外苑の創建にあたって尽力された渋沢栄一翁が初代会頭を務められた東京商工会議所様のご協力もいただきながら、皆様と共に次の100年に向けた新たなみどりを創造してまいります。

## 2. プログラム概要

### (1)令和の献木プログラム（仮称）

明治神宮外苑の歴史になぞらえ、市民の皆様から樹木の寄贈等による献木プログラムを企画しております。皆様の想いにより集められた樹木は「新しいみどりのゾーン」を中心に今後策定する具体的な緑地計画に沿って植樹し、育てていくことを検討しております。

### (2)明治神宮の歴史を紡ぐ苗木育成プログラム（仮称）

明治神宮由来の樹木の実生や挿し木から芽吹いた苗木を育て、新たなみどりを育てるプログラムの実施を検討しております。一定期間育成した苗木たちに明治神宮内外で次の100年を紡いでもらえるような企画を検討してまいります。



※イメージ画像

## 3. スケジュール概要

- 令和5年9月 : 2つのプログラムの詳細内容、応募方法の発表
- 令和5年10月 : 「令和の献木プログラム（仮称）」募集開始  
「明治神宮の歴史を紡ぐ苗木育成プログラム（仮称）」開始  
※明治神宮外苑内の苗圃等で子供達による植樹などのスターティングイベントを予定
- 令和6年～ : 建築計画に即して植樹するまでの間は、募集した樹木や苗木を明治神宮外苑内で育成  
育成期間中は樹木の観察イベントなどを企画予定
- 令和10年～18年 : 建築工事、緑地整備工事に沿って、育成した樹木を移植

以上